



シラバス関連 > シラバス参照 > シラバス検索 > シラバス一覧 > シラバス参照

Login User 中村 陽人

タイムアウトまでおよそ3568秒です。

印刷



タイトル「**2013年度シラバス**」、フォルダ「**学類-経済経営学類**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	特別演習		
担当教員	中村 陽人		
対象学年	2年,3年,4年	クラス	06
講義室			
開講学期	後期		
曜日・時限	月 4	単位区分	自由,選必自由
授業形態	演習	単位数	2
準備事項			
備考			
ナンバリング			
授業概要とねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・統計分析ソフト「SPSS」を用いて多変量解析を行い、データを適切に分析・解釈できる力を養います。 ・授業は主に「解説」と「実習」の回に分けることができます。「解説」の回では「分析の概要」「基本的な操作」「結果の解釈」をそれぞれ30分程度ずつに割り振ります。「実習」の回では実際にデータを分析しレポートを作成してもらいます。 		
望ましい水準	<ul style="list-style-type: none"> ・SPSSを用いて基本的な多変量解析を行うことができる。 ・分析目的とデータの形に合わせて適切な分析を選択することができる。 ・分析結果を正しく解釈することができる。 		
授業計画	回	内容	
	1	オリエンテーション	
	2	統計学の基礎確認	
	3	操作の基本、グラフの作成	
	4	検定①(解説)	
	5	検定②(実習)【課題1】	
	6	分散分析①(解説)	
	7	分散分析②(実習)【課題2】	
	8	重回帰分析①(解説)	
	9	重回帰分析②(実習)【課題3】	
	10	クラスター分析①(解説)	
	11	クラスター分析②(実習)【課題4】	
	12	因子分析①(解説)	
	13	因子分析②(実習)【課題5】	
	14	共分散構造分析(解説)	
	15	まとめ	
	16		
教材・教科書	適宜、配布します。		
参考図書	適宜、配布します。		
参考URL			
授業以外の学習			
成績評価の方法	課題と正規試験の結果を得点化し、その合計点で成績評価を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・課題 (20点×5回=100点) ・正規試験 (100点) <small>原則70%以上を占めますが、登壇 質問 課題の内容で特に優れたものについては加占します。</small>		

成績評価の基準	200点満点（原則） ・グレードA（180点～） ・グレードB（160点～） ・グレードC（140点～） ・グレードD（120点～） ・グレードF（120点未満）
オフィスアワー	特に定めていませんので、事前にメールで連絡してください。
留意点・注意事項	必要に応じて「Excel」や「エクセル統計」を使用することがあります。
その他	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け1	経済経営学類のディプロマポリシー／物事の本質をつかむ分析力と論理的思考力を身につけている（経済経営学類Ⅱ-1）
カリキュラムにおける当該科目の位置付け2	経済経営学類のディプロマポリシー／経済学・経営学分野の知識と分析ツールを実践するための基礎基本（経済経営学類Ⅲ-1）
カリキュラムにおける当該科目の位置付け3	経済経営学類のディプロマポリシー／各専攻が掲げる専門力量を応用し問題を発見/分析/解決案を創出する（経済経営学類Ⅲ-2）
カリキュラムにおける当該科目の位置付け4	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け5	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け6	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け7	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け8	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け9	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け10	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け他	

